佐賀県PTA新聞

発行所
佐賀市与賀町1−24
佐賀県PTA連合会
☎0952−㉖2276
印刷　佐賀印刷社

発行責任者
会長　倉光 健二

語り合おう！
「家庭の日」
（毎月第三日曜日）

第52回 佐賀県中学校総合体育大会

わかちあった！躍動と感動の中体連

基里中　原　瑞季

私たち女子ソフトテニス部は今年の夏の地区中体連に臨み、団体で県大会に出場することになりました。

県大会では、今までやってきた練習を信じ、笑顔で声を出すことを心がけて、一戦一戦を大事に堂々とプレーしたいです。

県大会には、強いチームがたくさんいると思いますが、今まで支えてくださった先生や保護者の方々、先輩、後輩に感謝の気持ちを忘れずに最後まであきらめずボールを追いかけ、悔いのないように楽しんで試合をしたいと思います。

東脊振中　池田　梨奈

私たち女子卓球部は、地区優勝、県大会で上位入賞することが目標です。これまでに県大会でベスト四に入り、九州大会出場を果たしました。良い経験でしたが、緊張して自分たちの力を出すことができませんでした。だから最後の中体連では、自分たちの力を出しきることが目標です。これまでたくさんの大会に参加し、全員で試合に臨みました。団体メンバーだけでなく全員が大きな声で応援し、その力で勝ってきました。日々の練習もお互いに励ましあい、強くなろうと努力してきました。

これまで支えて下さった方々に感謝の気持ちを忘れずに、全力でプレーしたいです。

小城中　山田　琉太

僕たち小城中サッカー部六十六名は、中体連で「県大会優勝」を目標に日々の練習に励んでいます。

練習はきついと思う事もありましたが、部員みんなで技術や体力の向上を目指し、今まで頑張ってきました。

中体連では一緒に頑張ってきた仲間達と共に一人一人が勝利への意識を高くもち、試合に臨みたいです。

今、サッカーができるのは、熱心に指導してくださる先生方、いつも応援してくださる保護者や、色々な方々のおかげです。

優勝という恩返しを胸に誓い、試合終了まで諦めずに最後まで全力プレーで戦います。

中央校　小柳　美帆

私達バレー部は、「コンビバレー」をモットーに毎日練習をがんばってきました。今までの大会では、結果を残せずに苦い思いばかりしてきました。だから、厳しい練習も皆で乗り越え、気持ちが強くなり、地区大会で優勝することができました。

この二年半を振り返るとすばらしい指導者の方々に恵まれ、二人の同級生と十二人の尊敬する先輩、十人の明るい後輩、勇気をくれる保護者の方々に支えられてここまで成長することができました。だからこそ、お世話になった方々に心から感謝し、中体連という最高の舞台で、自慢の仲間と、一試合でも長くプレーしたいと思います。

国見中　重松　航英

僕たち剣道部は、県中体連で優勝して、九州・全国大会に出場することを目標に日々の稽古を頑張ってきました。中体連に向けて先生方の指導の下、学習面や生活面にも力を入れ、強く・ぶれない気持ちをつくっていきました。

地区中体連で優勝し県大会ではベスト8に終わりましたが、仲間と一緒に全力で戦えたことを誇りに思います。これまで熱心に指導してくださった先生方、応援や送迎などをして支えてくださった保護者の方々に感謝しています。仲間を大切にすることや最後まであきらめない気持ちを忘れず、今後も頑張っていきたいと思います。

江北中　佐田　哲郎

僕達、江北中サッカー部は、県中体連優勝を目標に、日々の練習を頑張ってきました。

また、毎日の練習だけでなく、学校生活、挨拶も県一を目指し、取り組んで来ました。

自分は、一年・二年と中体連で苦い経験をしてきました。

一年の時は、中体連の数週間前にケガをしてしまい、試合に出られなくて、二年の時は、先輩達を県大会に連れていくことができませんでした。だから、中学校最後の中体連こそは、悔いの残らぬよう、精いっぱい頑張ります。支えてくださった全ての方々に感謝し、楽しんでプレーをし、見てくださる方にも楽しんで頂けるよう、頑張ります。

第52回 佐賀県中学校総合体育大会 成績一覧表

（県大会　団体のみ掲載
佐賀県中学校体育連盟資料提供）※初優勝

競技名	1位	2位
空手		
団体形　男子	※龍谷中	三田川中
団体形　女子	東脊振中	田代中
団体組手男子	三田川中	鳥栖西中
団体組手女子	※田代中	北茂安中
バドミントン		
男子	大和中	七山中
女子	肥前中	玄海中
テニス		
男子	※国見中	附属中
女子	第一中	大和中
ハンドボール		
男子	神埼中	中央中
女子	神埼中	中央中
体操		
男子	鳥栖中	—
女子	鳥栖中	—
新体操		
女子	神埼中	三日月中
水泳		
男子	※北茂安中	昭栄中
女子	※鍋島中	鳥栖中
陸上競技		
男子	※鳥栖中	福富中
女子	西部中	第一中
軟式野球		
男子	大和中	鬼塚中
ソフトボール		
女子	第一中	有田中
バスケットボール		
男子	成章中	城東中
女子	鍋島中	神埼中
バレーボール		
男子	三日月中	大和中
女子	※東与賀中	武雄中
ソフトテニス		
男子	※三日月中	城北中
女子	多良中	塩田中
卓球		
男子	大野原中	馬渡中
女子	川副中	塩田中
柔道		
男子	基山中	昭栄中
女子	※嬉野中	諸富中
剣道		
男子	三瀬中	白石中
女子	三瀬中	大和中
相撲		
男子	青嶺中	第一中
サッカー		
男子	昭栄中	西有田中

ランドセル

七浦小学校には集団登校があります。私は毎朝、色とりどりのランドセルを見ながら通勤しています。

いつもは六年生の息子は本校へ、一年生の娘は分校に通っていますが、四月のある日娘の初めての本校登校がありました。親の心配をよそに嬉しそうな娘。

「お兄ちゃんが一緒だから大丈夫。」娘の言葉に少し安心しました。当日、息子を先頭に娘は、めいっぱいの笑顔で手を振り歩いていきました。その夜、息子に朝の事を聞くと娘は「まだ？」「つかれた。」の連発だったそうです。大変だったみたいですが嬉しかった事も教えてくれました。立哨されている先生にあいさつをしない娘に、息子が「あいさつせろ!!」と言ったそうです。その様子を見て、先生がニコッとされたそうです。あたり前の事の様ですが私も嬉しい気持ちになりました。

六年生になり少しだけ成長が見えた瞬間でした。

かつて、息子も上級生を見てきたように今の娘達、下級生も上級生を見て学んでいくのだろうと思います。

上級生のみなさん、あなたの背中を下級生は見てますよ。

七浦小P　石橋　綾子

ナで愛（あい）キャッチ
心をだきしめよう

母親研修会
平成27年7月2日(木)
佐賀市文化会館

午前の部
講師
中村　邦子 先生
佐賀県栄養士会
演題「食事があなたの未来を変える」
（副題）食生活の問題、食事バランス、大豆の栄養

午前の部の中村邦子先生の「食事があなたの未来を変える」講演では、体型と健康・栄養バランスの基本・バランスよくなる工夫をしよう・大豆のチカラを見直そうの４つのテーマでお話をされました。
その中でも
①食の欧米化などによる栄養バランスの乱れ
②食事時間や食事回数の不規則化
③食物アレルギーの増加
今は、食生活に問題がある人が増えているそうです。

各市郡連より午前の部
96名の参加者がありました。
たくさんの質問・アンケート
ありがとうございました。

午後の部
講師
本田　勝一郎 先生
長崎市立山里中学校　副校長
演題「子どものほめ方・しかり方、子育てとＰＴＡの役割」

基山中Ｐ　横田　裕美

本田勝一郎先生の講演は、他地区の方々とお話しできる機会もあり、とても良かったです。
役員は二十三歳の長女が幼稚園の時からやっているので、悩み・不安はほとんど無く、ＰＴＡ最後の今年、思い返せば楽しかった！やって良かった！の思いしかありません。
私と一緒にやってきた役員の皆さんにも一年やって最後に、やって良かった！来年もやっても良い！と思ってもらえると嬉しいし、そういう活動にできれば役員を快く引き受けてくれる人も増えると思います。なかなか難しい事ですが…。
子育てに関しては、ドラえもんのキャラクターを使って…というのが印象に残っています。我が家の三姉妹も同じ様に育てたのに個性があり、それぞれに合った叱り方、褒め方をしないといけません。
叱る言葉は沢山出てきても褒め言葉はあまり出てきませんでした。褒め方が重要なんだと改めて思いました。
先生のお話をもう少し早く聞いていたら、もう少し子育てが楽になったのではないか！と思わされました。

北茂安小Ｐ　芭蕉　恵子

母親役員研修会に参加させて頂き、とても良い講演を聞く事ができました。今回の講演では「食事があなたの未来を変える」ということで年代に応じた食事の摂り方などのお話があり、子どもたちだけでなく私たちの食事について考えさせられました。
「子どものほめ方・しかり方」では、先生から自分たちが何と言ってしかっているか？ほめていますかと質問されて改めて考えさせられ、他の母親委員の方の意見も聞くこともでき、良かったと思います。「しかり方・ほめ方」についても言葉の使い方により子ども達を伸ばすことも、やる気をなくさせる場合もあるということを知ることができました。この講演を聞いて、自分はどうなのだろうかと考えさせられました。この講演で学んだことを生かせていけたらと思います。参加させていただきありがとうございました。

高木瀬小Ｐ　松林　弘子

今回の研修会は、食育・学力向上・子育ての三本立で盛りだくさんの内容でした。日常の生活の中で、極々身近な話題ですが、あらためて向き合ってみると、忙しい毎日で忘れていた何かを再確認することができました。どれもが興味深い中、より心打たれたのは、本田先生による子育てに関する講演でした。子ども達の姿や、自尊感情をドラえもんのキャラクターを用い、おもしろおかしく語ってくださいました。これから育っていく子どもには、無限の可能性があり、いい所だけでなく、弱さ・欠点も含めてこれでいいと認める気持ちの大切さを感じました。
また、ほめ方・しかり方では、同世代の子どもを持つ母親どうしで意見交換をし、これまでの自分になかったものを気づかせてもらえる時間となりました。子どもの成長と共に、親としての成長を誓う…研修会でした。

波多津小Ｐ　福地　佳野

母親研修会は二回目の参加でした。盛り沢山の研修内容の中でも一番印象に残ったのは、食生活のお話でした。大豆の力を見直したり、バランスの良い食事を作っているかなぁと、改めて考える事が出来ました。思えば私の料理はバランスより家族が喜んで残らない食事にする事が優先だった気がします。これからは、大豆を取り入れて、健康に結びつけていきたいと思いました。また気軽に大豆製品が摂取出来るソイカラとソイジョイをお土産に頂き益々大豆に興味を持ちました。
今年度で伊万里市母親委員長の任期満了となりますが、またこの研修会に参加する機会があれば是非参加したいと思います。そして次の役員の皆様に、子育てを学ぶ場所と仲間が出来るＰＴＡの良さを伝え、参加を呼び掛けたいと思います。
今回の研修会で学び、考える機会を頂き有難うございました。参加出来た事に感謝致します。

有田中Ｐ　岩谷　綾子

私は、研修会を受けるたびに、日々の反省が出てきます。今回の研修は、「子どものほめ方・しかり方・子育て」との演題でした。なるべく、頭ごなしで怒らないように心がけて、なるべく、ほめてあげるように心がけてと努力しているのですが、なかなか研修で受けたようにはいかないものです。でも、また叱られた、また叱ったと思ったなら、お互いが反省をして、家族が成長していったらいいのかなと思いました。今回の研修では、他の学校の母親の方たちの、子育ての悩みや考えを、それぞれ聞けたこと、研修に参加されたお母さん方々と共有が出来たことは良かったと思います。研修は、家に持ち帰り実践することは勿論のこと、改めて自分を見つめ直す機会やきっかけにもなるので、改めてＰＴＡの存在は必要と思いました。

北方中Ｐ　古賀恵美子

今回の研修会のテーマは、子育てをしている私たちにとって興味深いもので、とても有意義な時間を過ごす事ができました。
特に印象に残ったのは、本田先生の「子どものほめ方・しかり方」という講演でした。参加者の殆んどの方が、しかる時は命令・指示語になっている。ほめる時は結果論で「頑張ったね。良かったね。」と言っていると の言葉に自身を省みさせられました。その他どんな時でも子どもの気持ちを思いやり、前向きに頑張る心を引き出すような話し方を勉強させて頂きました。昨年も先生の講演を拝聴し、実践したところ、親子のコミュニケーションが徐々に増えてきました。子どもも「自分たちの事を理解してくれている。」と受け止めてくれた様です。自尊感情を高める事を意識した子育てをして、今後も笑顔の絶えない明るい家庭を築いていこうと改めて思いました。

佐賀県教育週間　県P一斉取り組み活動

PTAみんなで取り組みましょう！ノーテレビ・ノーゲームデー

・期日　平成27年11月1日(日)
・主催　佐賀県PTA連合会
・目的　この日は、テレビやゲームをやめて**家族で子どもたちとふれあい、語り合う時間**を工夫し、それぞれに楽しい時を過ごしましょう！

研究テーマ　ママテー

子どもの

各市郡連より午後の部95名の参加者がありました。たくさんの笑顔ありがとうございました。

午後の部の本田勝一郎先生の「子どものほめ方・しかり方、子育てとPTAの役割」の講演は、まず知らない同士のグループになりアイスブレーキングから始まりました。

皆さんグループ討議では、たくさんの意見交換ができ、アンケート結果は、子どもの褒め言葉が出ず叱ってばかりの自分に気づいたコメントがたくさんありました。

子育てやPTAの悩みは、皆さんと同じような悩みが多く、気持ちが楽になった事や自尊感情が育つように人とのつながりを大切に、これからも頑張っていきますと嬉しいコメントがたくさんありました。

県P母親委員長　神埼中P　石橋恵美子

午前の部の食育のお話では、毎日の食事の中でバランスよく食べることはもちろん大切ですが、世代別に気を付けたいポイントや、大豆がすばらしいバランス栄養食だということを、教えていただきました。女性は骨粗鬆症の予防や、美容や健康維持にも役立つ、大豆のイソフラボンを積極的に摂るように心掛けないといけないと思いました。

午後の部では、子育てとPTAの役割を本田先生とPTA役員三人のチームワークで、参加した周りの方との意見交換をし、悩み事や意見の解決策やアドバイスをくださいました。中でも、我が子の叱る言葉はたくさん出るのに、褒め言葉がなかなか出ず、反省しました。PTAはボランティアであり、楽しく活動する事が大切ですが、PTAの役割は、つながりが持て、学ぶことが出来る、子育てにも役に立つという結論に至りました。大変有意義な研修会でした。参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

晴田小育　田中　妙美

今回の研修会では、食育と子育てについて、とても良い講演を聞く事ができました。

午前中の食育に関する講演会では、食事の大切さ、朝食と学力向上のつながり等、子どもだけではなく大人にも関係のある内容で、改めて食生活を考える事ができました。

午後の部では、少人数でのグループ討議で、初対面同士での話し合いにもかかわらず、楽しく、また同じ悩みや考えの方がいた事に安心感も生まれ、いろいろな話をする事ができました。子どもの「ほめ方・叱り方」も少し言葉をかえるだけで、自尊感情を高める事ができるのだと、改めて学ぶ事ができました。

約二時間の講演があっという間で、とても有意義な時間を過ごさせて頂きました。この様な研修会にもっと多くの方が参加できれば素敵だなぁと思いました。

新しい出会いと学びに感謝です。ありがとうございました。

中央校P　飯盛　友紀

初めて母親研修会に参加し、子ども達の健康と心について再確認する機会が持てました。健康な体づくりは野菜を多めに摂る事、大豆は優れた健康食品で昔ながらの精進料理を基本に食べる事が体に優しいようです。食生活の乱れがメタボに…と自分の体型を目の当たりに子どもだけでなく大人も「健康」について意識する話でした。「ほめ方・叱り方」は子ども達の性格をドラえもんの人物に重ね、わかりやすく納得できる話でした。頭ではわかっていても、行動や言動はNGと言われる事ばかり…。「何しよっと、早よせんね。」の言葉を反省しながら、子ども達が心から強くなれる言葉、「大丈夫、やってごらん」と優しく見守りながら接していこうと思える研修でした。「ママテナで愛キャッチ」母親だけでなく父親のアンテナも広げ、子ども達の気持ちをしっかり受け止めていきたいと思います。

相知中P　木下　明子

今年の母親研修会では、午前中に食育についての研修で、食生活が乱れ生活習慣が狂ってしまうことから、学力低下にもつながっていると改めて考えさせられました。

また学力向上については、生活習慣と学習習慣の〝継続と徹底〟ということが重要なのだと話されました。

午後からは、参加型の研修で「子どものほめ方・叱り方、子育てとPTAの役割」という内容でしたが、本田先生のお話がとても分かりやすく楽しい時間でした。言葉一つで親子関係だったり、PTAのつながりも前向きな気持ちで、やる気になれるのだと思いました。

研究テーマ「ママテナで愛キャッチ～子どもの心をだきしめよう～」この母親研修会に参加されなかったママ友の皆さんに教えてあげたいなあと本当に思える内容ばかりでした。子育てとPTA活動を頑張りましょう！

江北小P　相島美登里

今回の研修は「ママテナで愛キャッチ」をテーマに、食育と子育てについてのお話を聞かせていただきました。

しっかりした食生活が子どもの情緒の安定を図り、学力の向上にも良い影響をもたらすそうです。

特に大豆は子どもの成長にとって必要不可欠で、毎日摂ることが大切だそうです。

そして、子どものほめ方、しかり方についても具体的なお話をしてくださいました。

日本人は他国と比べ自尊感情がとても低く「自分はだめな人間だ」「自分には価値がない」と思う子どもが多いそうです。ほめる時には具体的な言葉を用いてほめ、しかる時はなぜしかられたのかを考えさせるようなしかり方をしなければいけないとのことでした。

大切な子ども達のために、たくさんの愛情としっかりした言葉かけ、美味しいご飯を作って育てていきたいと思いました。

本当に、学びの多い研修会となりました。

浜小P　中村　絵美

初めて母親役員研修会に参加し、午前の部だけの参加でしたが「食事があなたの未来を変える」というテーマで食生活の問題や食事バランス等の話を聞かせていただきました。

自分で夕食を作る時、野菜をたくさんとれるような献立を考えるのに苦労していましたが、難しく考えずに、ほうれん草のおひたし等シンプルな一品を足す事で全体の栄養バランスがよくなると分かりました。

それから大豆や大豆製品の良さに改めて気づかされました。大豆は畑の肉と言われるほど栄養が豊富で、もっと積極的に食事に取り入れようと思いました。

今回の研修会に参加して、自分や家族の食生活を見直すきっかけができました。この事を参考にしながら毎日の食事をバランスよくとっていきたいと思いました。

参加させていただきありがとうございました。

大浦中P　古井　恵子

久しぶりに、母親役員研修会に参加させて頂きました。

前回、参加した時も、とても有意義な時間を過ごさせて頂きましたが、今回もとてもいい講演を聞く事が出来たと思います。

私が今回、一番楽しみにしていたのが、「子育てとPTAの役割」についてです。どこの地区も、新役員の選出を始め、PTA活動に対して、会員様達にご理解していただけないという問題が大なり小なりあります。今回の講演で、PTAの役割・目的として、「PTAは子育てを学ぶ所」と教えて頂き、「なるほど!!」と思いました。私達、PTAがいろんなつながりを築き学びあう事で、より良い子育てにつながるんじゃないでしょうか？

私は今後も、PTA役員として、つながりを大切にし、楽しく活動していきたいと思います。

子育て応援メッセージ「子育ていちばん！」

- あいさつ習慣　日々努力
- 家族の絆は　日々食育
- 親子でがまん　日々前進
- 言葉・しぐさで　日々反省
- 子育て楽しみ　日々発見

皆さん覚えていますか？「ノストラダムスの大予言」1999年7の月に人類が滅亡するという予言が当時あって、ガセネタだってわかっているけど（笑）テレビ番組で取り上げられたり、本がベストセラーになったりしました。

その年に私は一人目の子を出産し育児休業中。生後、数か月の長男を胸に抱き嬉しさと希望で一杯でした。

「子育て」って基礎はこんなものだと思うんです。たとえ、せっかく作ったご飯を食べてくれなくても、子どもの生活面や勉強のことで悩んだりすることが多々あっても、子どもと一緒に過ごす日々は希望や幸福感を与えてくれますし、子どもの視点での会話や日常の出来事は新鮮で面白く時間が過ぎていきます。

そして今、私の子育ても下の長女が小学5年生になり、もうひと頑張りとなりました。

「ファイト！」

子ども達の幸せを願って

三根東小Ｐ　山田　直美

新年度に入り、四年生になった長男は、お腹が痛い、頭が痛いと、朝グズグズ言うことが多くなりました。

新一年生の次男と一緒に登校してほしいのですが、時間通りに玄関を出られない日が続きます。やっと行ってくれたと思っても、まがり角で小さく、おいでおいでをします。結局私と一緒に登校します。下駄箱までたどりつけない日もあり、どうしたものかと思っていましたが、日が経つにつれ登校できる日が増えてきました。

友達と何かあったのか、勉強についていけないのか、親子の関係の問題なのか。行けなかった原因も、行けるようになった原因もわかりません。

そういえば、三年生の始めも足が痛いと言って一週間、松葉杖をついていました。

年度始めに弱いという事が、だんだんわかってきました。

今年度中に、五年生になった時の対策がとれるでしょうか。私たち親子の課題です。

佐志小Ｐ　福郷　幸子

成和小学校のＰＴＡ活動

成和小Ｐ　会長　成瀬　聡子

古く、中国大陸（唐）への港（津）として栄えた唐津は、自然と歴史と文化に彩られた街です。

その唐津市の中心から少し南東に位置する、成和小校区は、緑豊かな山々と昔ながらの農業地帯を残しつつ、新興住宅街が立ち並ぶ地域です。また、国道202～204号が通る市内の道路交通の要衝で、その沿線には様々な商業施設が立ち並んでいます。こうした農業・住宅・商業の混在する地域の特性と、少子高齢化による人口の減少から、近年、地域力の低下が危惧されてきました。

こうした状況を打開すべく、地域の振興と融和を目指して、昨年、小学校と地元公民館を会場に、『第一回成和まつり』という地域一体型のイベントが開催されました。児童や公民館利用者による舞台発表や作品展示、農家の方による野菜販売や、ＰＴＡによる食品販売、商業施設からの協賛品を扱ったバザーなどを行い、大変多くの方々に楽しんで頂くことが出来ました。

こうした行事を通して、地域との絆をより確かなものにしていくことが、子どもたちの健全育成に繋がっていくと私たちは信じています。子どもたちは成長と共に、私たち親の目の届かない場所へと活動の幅を広げていきます。そんな子どもたちを、地域全体で見守り、育んでいくことが大切だと考えます。地域との挨拶運動、という形で確実に実を結んでいます。

今年も十一月の第三日曜日に『第二回成和まつり』を開催いたします。皆様ぜひ成和小学校へ、足をお運びください。

三根東小学校のＰＴＡ活動

三根東小Ｐ　会長　岩﨑　正樹

佐賀県の東部に位置し、南北に細長いみやき町の中でも南に位置する三根東小学校ＰＴＡでは、総務委員、環境委員、広報委員、母親委員、バザー委員の専門委員を設置し活動しています。中でも、バザー委員については今年から新たに設置しました。

三根東小学校のバザーは一昨年まで運動会の昼休みを利用し、実施しておりましたが、時間が短いことと、いそがしい運動会の合間で役員の負担が大きいことなどが問題点として上げられていました。そのため昨年はバザーを一つのイベントとして十一月末に実施することとし、多くの地域の人に来ていただけるよう、ドッジビー大会をあわせて実施し、また、揚げピザや小物販売などを出店していただきました。そのおかげで、天気に恵まれなかったにもかかわらず、一昨年よりも倍近い売り上げとなりました。今年度も同様にみんなに喜んでいただけるイベントとして実施できるようバザー委員を中心に、昨年度の反省などを踏まえイベント内容を充実させ、実施したいと考えております。

また、三根東小学校では毎年、六十五年前に起こった「天建寺渡し船転覆事故」を追悼し、集会を行っておりますが、当時のことを知る地域の方々から命の大切さを教えていただいたり、老人クラブのご協力によりしめ縄つくりをしたりするなど、地域の皆様方のお力添えにより子どもたちは、日々多くのことを学ぶことができています。

三根東小学校ＰＴＡではこのような地域とのつながり、人とのつながりを大切にした活動を今後も続けていきたいと考えております。

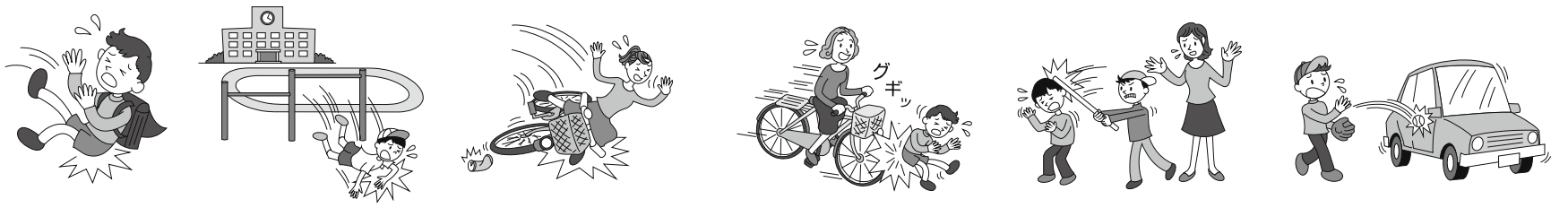
特色ある単Ｐの活動 ～三養基郡・唐津地区編～ Vol.37

佐賀県PTA連合会推薦　小中学生総合保障制度（こども総合保険）について

お子様を取り巻く様々なリスクに対応します。

●学校内はもちろん、放課後の遊戯中・クラブ活動中や休日のレジャー中の事故など様々なケガを補償します。

●他人にケガを負わせたり、他人のものを壊したりして法律上の損害賠償責任が生じた場合に補償します。所定の条件を満たした場合、借り物の損害も補償します。ご家族の方も対象です。



※保険商品の概要を説明したものです。詳細につきましては取扱代理店にお問い合せください。

○制度に関するお問い合わせ先：**0120－228－553**　佐賀県PTA連合会保障制度事務局（取扱代理店：株式会社コーリン）受付時間：平日午前9時～午後5時（土･日･祝日、年末年始を除く。）

○制度引受保険会社：AIU損害保険株式会社　東京海上日動火災保険株式会社　損害保険ジャパン日本興亜株式会社

2015年1月現在の内容です。

承認番号　A－000510　2016-02